

日本透析医学会研修セミナー【仙台開催】

透析医療における CURRENT TOPICS 2018

開催日

平成30年 **11**月 **11**日(日) 9時00分～16時20分

会場

江陽グランドホテル

「今日の透析療法 -抱える諸問題と解決への模索-」

会費 2,000円

定員 300名 ※定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。

参加申込

- ・ご参加には、事前申込みが必要です。
- ・詳細はホームページをご覧ください。
- ・日本透析医学会会員以外の方もご参加いただけます。

単位取得について

- ① 一般社団法人日本透析医学会の専門医制度 (3単位)
- ② 6学会合同認定「慢性腎臓病療養指導看護師」の受験資格ポイント (6ポイント)
- ③ 透析療法合同専門委員会「透析技術認定士」認定更新点数 (5点)

■プログラム■

世界の眼からみた日本の透析と医療保険制度

●太田 圭洋 (名古屋記念病院)

透析患者の隠れた問題

— polypharmacy と服薬 adherence —

●古久保 拓 (白鷺病院薬剤科)

透析患者のサルコペニア・フレイル —その現状と対策—

●加藤 明彦 (浜松医科大学附属病院血液浄化療法部)

腹膜透析治療はここまで進んだ

●中山 昌明 (聖路加国際病院腎臓内科)

透析患者のB型、C型肝炎は撲滅されるか

●厚川 正則 (日本医科大学付属病院消化器・肝臓内科)

オンライン HDF —その光と影—

●川西 秀樹 (土谷総合病院)

【ランチョンセミナー】共催：協和発酵キリン株式会社

CKD-MBD 治療の進歩

～新たなカルシウムメティクス、エボカルセットに対する期待～

●安藤 亮一 (武蔵野赤十字病院)

問い合わせ先  公益社団法人日本透析医学会 事務局

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-15-2 淡路建物ビル2階

TEL : 03-3255-6471 FAX : 03-3255-6474

E-mail : info@touseki-ikai.or.jp

URL : http://www.touseki-ikai.or.jp



日本透析医会研修セミナー
透析医療における Current Topics 2018（仙台開催）
「今日の透析療法 ―抱える諸問題と解決への模索―」

日 時 平成 30 年 11 月 11 日（日）9：00～16：20
場 所 江陽グランドホテル

公益社団法人 日本透析医会

開催の趣旨

開催にあたって

昨年（平成 29 年）は日本透析医会が社団法人化して 30 周年であり、本年はその後の新たな 1 年目に当たり、5 月の総会に併せた春季セミナーでは「糖尿病および糖尿病性腎臓病」を実施した。そして本年の秋季セミナーは、仙台市での開催となった。

秋季セミナーでは特定の主題を設定せずに、腎不全・透析療法・およびその周辺に関わる広範な話題の中から、研修委員会で選定したタイムリーな 6 題を設定し、そのテーマに相応しい演者に講演を依頼する方式で開催している。その結果、本年の秋季セミナーではプログラムに有る様なテーマに決定された。

ところで我が国の透析医療は、早期から開始した施設では本年辺りで 50 周年を迎える施設も少なくない。個人的なことを申し上げれば、我々の施設（信楽園病院）も本年で透析部門を開設して 50 周年を経過した。この間に蓄積された知識・技術は膨大なものであり、周辺業界での新たな機器・薬剤の開発も目覚ましいものがあったし、現在でもその努力は持続している。その間に現在の治療水準を享受できずに、不幸にして亡くなられた患者さん達も少なくない。それらの方々と初期の苦労を共に経験したが、それらの顔が今でも目に浮かぶ。

従来から医会セミナーは医会会員のみならず、多職種の関連スタッフにもオープンとして来た。それは、透析医療は学際的な側面に加えて、技術的・社会的な多くの問題を派生させて来た歴史があるからである。この様な経緯があり、更に秋季セミナーは東京以外の地方で行われることから、医師以外の多職種のスタッフの方々の参加が多いのが特徴でもある。そこで研修委員会では、演題の設定にはこの様な実態も考慮に加えていることを申し添えておきたい。

また、この仙台市での秋季セミナーの開催では、地元の宮城県透析医会の諸先生方の多大なご援助を頂いた。ここに感謝を申し上げたい。

研修委員会委員長 鈴木正司

プログラム

- 9：00－9：10 開会の辞 秋澤忠男（日本透析医会会長）
開催の趣旨 鈴木正司（研修委員会委員長）

<午前の部>

- 9：10－10：00 演題 **世界の眼からみた日本の透析と医療保険制度**
演者 太田圭洋（名古屋記念病院）
司会 甲田 豊（甲田内科クリニック）
- 10：10－11：00 演題 **透析患者の隠れた問題 —polypharmacy と服薬 adherence—**
演者 古久保拓（白鷺病院薬剤科）
司会 小松康宏（群馬大学医学部附属病院）
- 11：10－12：00 演題 **透析患者のサルコペニア・フレイル —その現状と対策—**
演者 加藤明彦（浜松医科大学附属病院血液浄化療法部）
司会 佐中 孜（江戸川病院生活習慣病 CKD センター）

<午後の部>

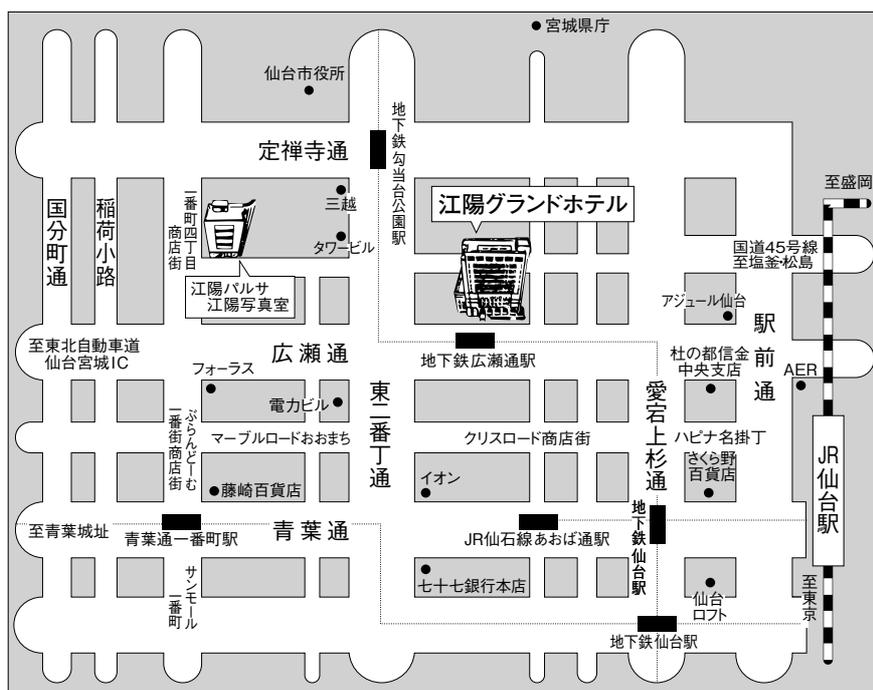
- 13：10－14：00 演題 **腹膜透析治療はここまで進んだ**
演者 中山昌明（聖路加国際病院腎臓内科）
司会 頼岡徳在（広島腎臓機構）
- 14：10－15：00 演題 **透析患者の B 型、C 型肝炎は撲滅されるか**
演者 厚川正則（日本医科大学付属病院消化器・肝臓内科）
司会 秋葉 隆（東京ネクスト内科・透析クリニック）
- 15：10－16：00 演題 **オンライン HDF —その光と影—**
演者 川西秀樹（土谷総合病院）
司会 伊丹儀友（伊丹腎クリニック）
- 16：10－16：20 閉会の辞 穴戸寛治（研修委員会担当理事）

※各講演後に 10 分間の質疑応答あり

-
- 12：10－13：00 【ランチョンセミナー】 共催：協和発酵キリン株式会社
演題 **CKD-MBD 治療の進歩**
～新たなカルシミメティクス、エボカルセトに対する期待～
演者 安藤亮一（武蔵野赤十字病院）
司会 佐藤壽伸（JCHO 仙台病院）

参加される方々へ

1. 参加費 2,000 円
2. 定員 300 名
※定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。
3. 参加申込
 - ご参加には、事前申込みが必要です。
(参加申込は9月3日(月)～となります。)
 - 日本透析医会会員以外の方もご参加いただけます。
4. 単位取得について
 - ① 一般社団法人日本透析医学会の専門医制度 (3 単位)
 - ② 6学会合同認定「慢性腎臓病療養指導看護師」の受験資格ポイント (6 ポイント)
 - ③ 透析療法合同専門委員会「透析技術認定士」認定更新点数 (5 点)



江陽グランドホテル
宮城県仙台市青葉区本町二丁目 3-1
TEL 022-267-5111

問い合わせ先

公益社団法人日本透析医会 事務局
TEL : 03-3255-6471 FAX : 03-3255-6474
E-mail : info@touseki-ikai.or.jp
URL : <http://www.touseki-ikai.or.jp>